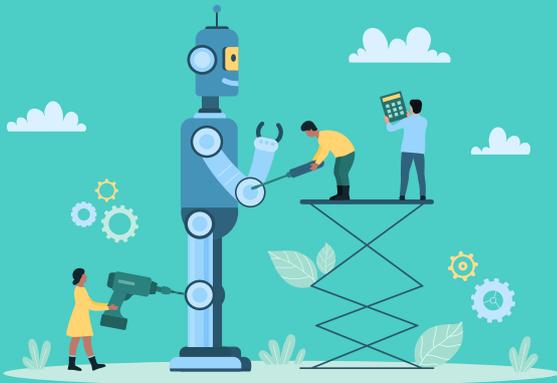


★このワークショップは、実験的な取り組みとなりますので、お気軽にお越しください。

移動課題をみんなで
話し合おう

「未来の移動を考える」 ワークショップ (市民編)



7/26 (金)

18:00-20:00

【会場】黒部市国際文化センター
コラーレ マルチホール

【定員】50名 (参加無料・要申込)

【対象】地域住民どなたでも
(託児あり)

※ご家族でのご参加、小さなお子様と一緒にご参加いただくことも可能です。また、当日コラーレ創作室にて託児所を設置いたします。託児が必要な方は、申込時にその旨をご記入ください。託児料金は無料です。

地域の課題を解決できる3つの力

想像する力

課題発見・調査分析
事業構築などができる力



巻き込む力

声かけ・場づくり
合意形成などができる力



実行する力

運転・手配・調整
などができる力



こういった力を持った人を地域に一人でも多く

事務局

一般社団法人SMARTふくしラボ

〒938-0022 富山県黒部市金屋464-1

お問合せ先

☎ 090-5754-3888

受付：9時～16時 担当：高村・小柴



本事業は、国土交通省 共創モデル実証プロジェクト（モビリティ人材育成事業）の採択を受けて実施しています。

お申込はこちらから





SMARTふくしらボ
プロジェクトマネージャー
小柴 徳明

地域福祉分野におけるデジタル・DX推進、社会参加や地域の見える化に取り組んでいます。

今回のワークショップの最終ゴールは、
(1) 地域内の移動が見える化できる。
(2) みんなの抱える課題や未像が共有できる。
(3) 課題解決のヒントが見つかる。
以上3点をまとめることを目的としています。
是非、皆さまのご参加をお待ちしております。

快適な移動環境と
コミュニティの提供を目指して
「未来の移動を考える」
様々な立場にある住民が、それぞれの移動課題、ありたい姿、持っている移動資源を共有しそこから課題解決策のヒントを導き出す、そして、みんなで将来の地域移動について考えていく、そんなワークショップを企画しています。

コミュニティ・ドライブプロジェクト (CDPJ) とは

地域の移動課題に向き合い解決策を導き出し、地域 (community) の移動を促進 (drive) する人材「コミュニティ・ドライバー」の育成を目指し、そのために必要な武器となる

「コミュニティ・ドライブツール」(データ活用、課題の見える化、地域の合意形成) を開発するプロジェクトです。



プロジェクトメンバー



NIKKEN
EXPERIENCE, INTEGRATED



Community Driver

地域 (Community) を動かす (Drive) 3つのヒト

- 1 安全に運転するスキル**を持った人
2種免許や自家用有償運転などの講習を受け、ドライバーの担い手になる
- 2 調査分析するスキル**を持った人
地域の移動ニーズを調査分析し、解決策を導き出す
- 3 事業化するスキル**を持った人
ニーズと地域をつなぎ事業化できるしくみをつくる

それぞれみんなが「コミュニティ・ドライバー」
3つ兼ね備えてもいいし、1つでも複数人で担うこともできる。

Community Drive tool

地域 (Community) を動かす (Drive) 3つのツール

- 1 課題の見える化 「未来の移動MAP」**
地域の移動課題が見える化することで、課題感の共有と合意形成を図る
- 2 データ活用・予測 「みんなモビ」**
地域の移動資源、ニーズを調査分析し、シュミレーションできるBIツールを開発
- 3 事業化までのプログラム開発 「CDWS」**
プロセスを体系化し、事業主体と人を育てるコミュニティ・ドライブ・ワークショップ開発 (CDWS)

※この事業は、令和6年度国土交通省 共創モデル実証プロジェクトの補助金を活用し、運営しています。

お申し込みは、QRコードまたはメールからお願いします。



✉ smalab.1@smartfukushilab.org

🌐 <https://smartfukushilab.org/>

事務局 一般社団法人SMARTふくしらボ

住所 富山県黒部市金屋464-1

TEL 090-5754-3888

メール smalab.1@smartfukushilab.org